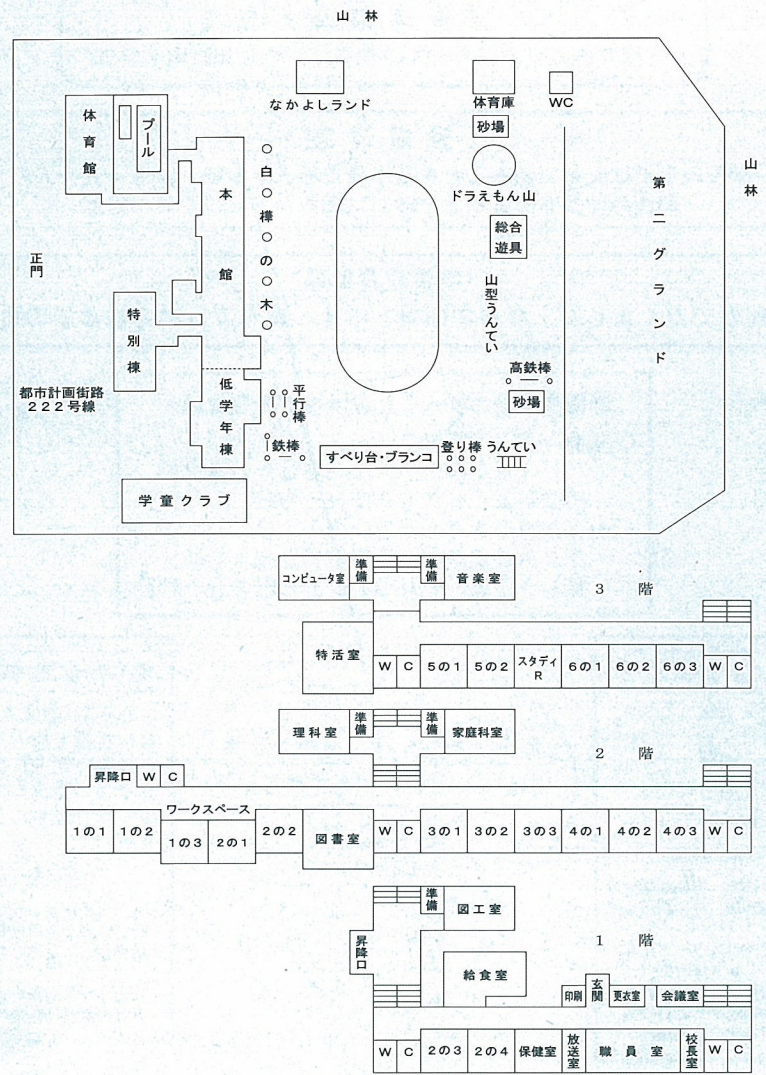


《職員・児童数構成》

(平成21年 4月1日現在)

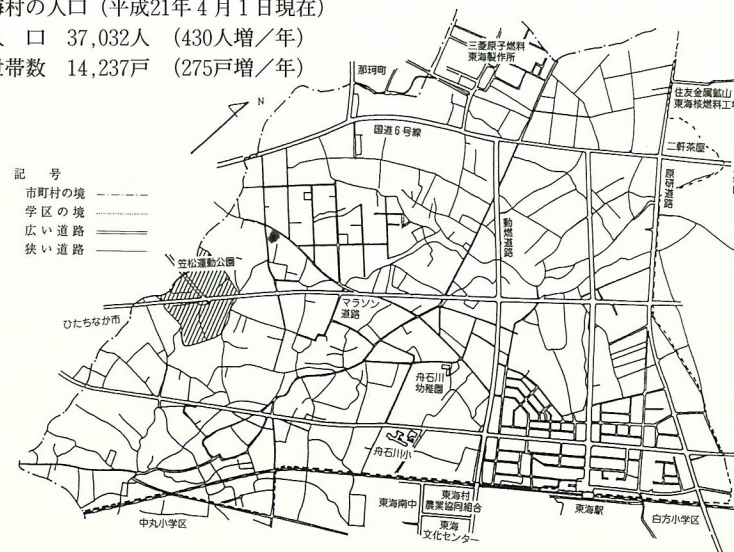
学年	組	児童数			担任氏名	職名	氏名
		男	女	計			
1	1	22	13	35	益子典子	校長	大友光男
	2	22	13	35	砂押雅子	教頭	大久保賢一
	3	22	13	35	川崎尚子	教務	鈴木勝久
2	1	14	15	29	高畑恵美子	保健主事	大内清隆
	2	14	14	28	吉田智子	養護教諭	桐原昌子
	3	14	15	29	清水百合子	少人数指導	打越孝裕
	4	14	15	29	増淵邦江	学校事務	高橋千鶴
3	1	18	16	34	眞崎紀雄	栄養職員	巖崎和恵
	2	17	16	33	大澤瑞穂	生活指導員	本田景子
	3	17	17	34	永山敏恵	生活指導員	佐藤悦子
4	1	14	20	34	内山悠紀子	図書館指導員	小池友子
	2	13	20	33	石川智成	専科指導員	宮田真悠子
	3	13	20	33	壺桂子	用務手	石川好実
5	1	21	19	40	町田久美子	調理手	小野初江
	2	20	20	40	壺次男	調理手	大島春美
6	1	14	13	27	堀江正史	調理非常勤	萩谷京子
	2	14	13	27	小沼正美	調理非常勤	鈴木道子
	3	14	13	27	徳永千恵美	調理非常勤	木村久子
合計		297	285	582		A L T (主任)	クワン・セン 根本綾子(育休)

《学校平面図並びに教室配置図》



《舟石川小学校学区略図》

東海村の人口 (平成21年 4月1日現在)
 人口 37,032人 (430人増/年)
 世帯数 14,237戸 (275戸増/年)



平成21年度 学校要覧

めざす児童像

心豊かでたくましく
 自ら学び自ら考え
 進んで行動できる子

- やさしい子
- かっこいい子
- たくましい子



— 平成20年度 全面改修された体育館 —

校歌

嶋貝實次郎 作詩
 鈴木良朝 作曲

一 久慈川の明るい丘の
 赤屋根に 赤い花咲き
 うらかな窓に匂うよ。
 ああ 学ぼう 共に学ぼう
 美しい花の心を――。

二 真弓山 豊かに青く
 白樺の若木も伸びて
 広やかな校庭にそよぐよ。
 ああ 学ぼう 共に学ぼう
 たくましい緑の力を――。

三 東海の 太平洋は
 雲白く 希望も高く
 はるばるの空に光るよ。
 ああ 励もう 共に励もう
 文化の火 高く掲げて――。

栄えあれ 舟石川小学校



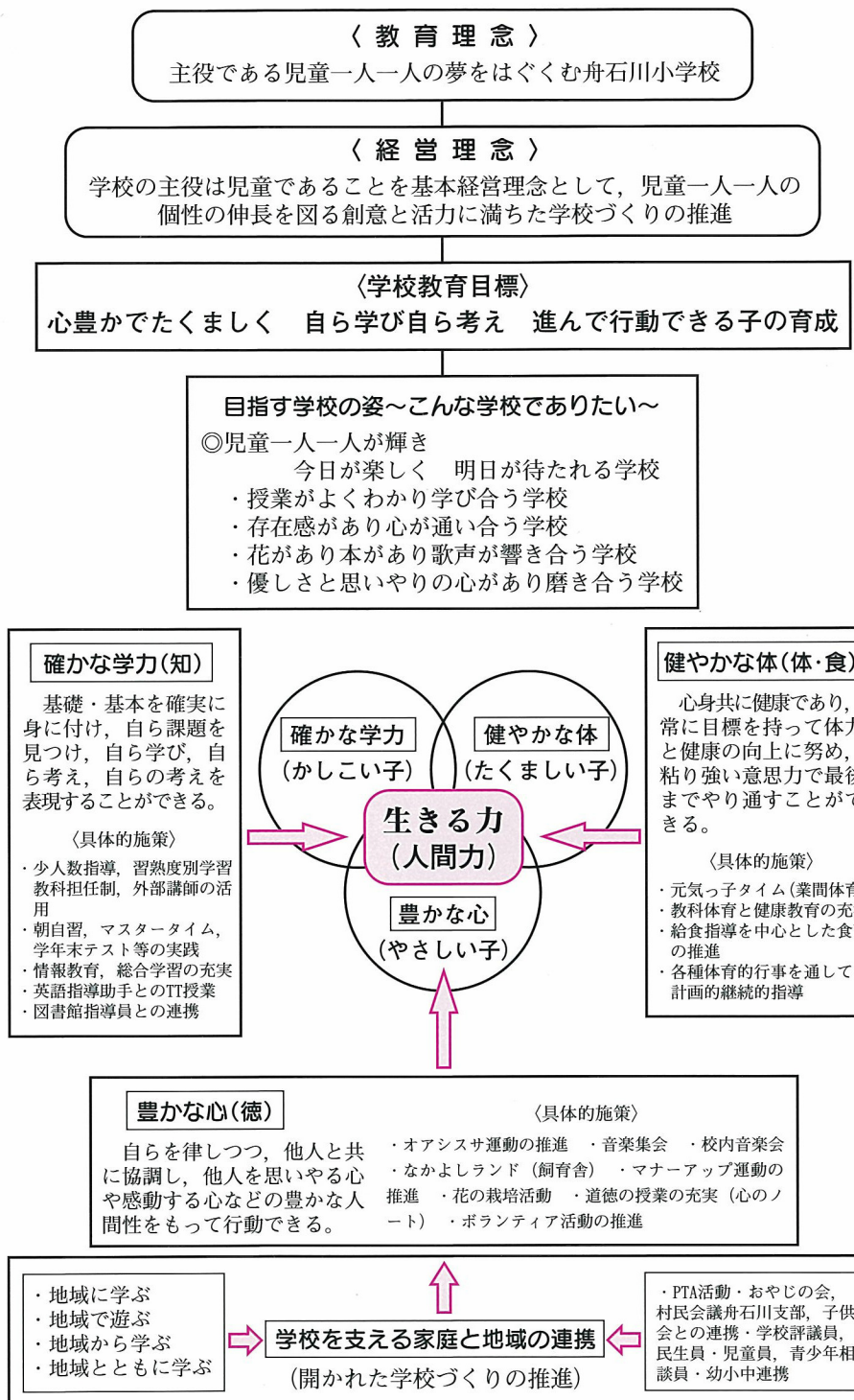
東海村立舟石川小学校

〒319-1111 茨城県那珂郡東海村大字舟石川690番地1
 電話 029-282-9238
 F A X 029-283-4067

《沿革の概要》

- 昭53.6.9 舟石川地区学区問題協議会において学区決定
- 昭54.9.27 村議会において用地買収議決(面積36,153㎡ 価格224,700千円)
- 昭55.7.3 村議会において工事請負契約承認
- 昭56.3.25 校舎並びに体育館完成
- 昭56.4.1 東海村立舟石川小学校開校 18学級
初代 松田 玄 校長発令
- 昭57.2.14 校歌・校章制定, 校旗樹立記念式典挙行
(翌年度よりこの日を創立記念日とする)
- 昭58.4.1 第2代 植田 時好 校長発令
10.20 東海村教育研究会指定(国語科)
「主体的に学習する力を育てる指導」研究発表会
- 昭59.11.20 茨城県教育委員会指定(情操教育)
「福祉の心と実践力を育てる指導」研究発表会
- 昭61.4.1 第3代 森田 惇 校長発令
- 昭63.2.15 ニワトリ舎完成
- 平元.4.1 ウサギ舎完成
- 平元.4.1 第4代 石井 勉 校長発令
- 平2.2.20 東海村教育委員会指定(生活科)研究発表会
- 平2.2.20 創立10周年記念式典挙行・小鳥飼育舎完成
- 平3.4.1 第5代 大内 新造 校長発令
- 平5.11.2 東海村教育研究会指定(社会科・生活科)研究発表会
- 平5.11.2 茨城県教育委員会学力向上推進地域指定(音楽科・生活科・社会科)
- 平6.4.1 第6代 田所 稔清 校長発令
- 平8.10.9 東海村教育研究会指定(社会科・生活科)研究発表会
- 平9.4.1 第7代 高島 勇 校長発令
- 平9~平11 茨城県ボランティアハート推進事業協力校
- 平10~平12 文部省指定健康教育総合事業推進モデル事業
「心身ともに健康で、たくましく生きようとする子どもの育成」
パソコン教室の設置
- 平11.3.31 第8代 堀 厚 校長発令
- 平11.4.1 外国語指導助手ALT配属
- 平12.4.1 創立20周年記念式典挙行・築山完成
- 平12.11.8 創立20周年記念タイムカプセル埋設
- 平13.2.17 文部科学省健康教育総合推進モデル事業指定(主として原子力教育)
- 平13.4.1 那珂郡・東海村教育研究会指定(生活科・総合的な学習の時間)
- 平14.4.1 第9代 吉田 民代 校長発令
- 平15.4.1 文部科学省健康教育総合推進モデル事業指定(原子力教育)実践
中心校2年次
- 平16.4.1 文部科学省健康教育総合推進モデル事業指定(原子力教育)実践
中心校3年次
- 平16.4.1 小・中学校体力づくり推進事業の実践協力校
- 平16.10.27 学校図書館指導員配属
- 平16・平17 小・中学校体力づくり推進事業授業公開
- 平17.11.1 那珂郡教育研究会指定(生活科・社会科)
- 平17.11.1 那珂郡教育研究会指定生活科・社会科研究発表会
- 平18.4.1 第10代 山口 正俊 校長発令
- 平18.10.24 文部科学省委嘱事業 学力向上拠点形成事業研究発表会(算数科)
- 平19.11.1 トイレ改修工事(本校舎東側, 特別棟, 体育館)
- 平19.11.21 文部科学省委嘱事業 学力向上拠点形成事業研究発表会(算数科)
- 平20.8.29 体育館, 正門改修工事
- 平20.11.29 トイレ改修工事(本校舎西側, 低学年棟)
- 平20.6.11 学力向上推進プロジェクト訪問

学校経営(学校力・教師力・人間力)



《努力目標と具体的施策》

- 個に応じた多様な学習指導法を充実させ、自ら学ぶ意欲と態度を育てる。
・基礎基本を重視し、確かな学力の定着(マスタータイム, 学年末テスト等)
・すべての教科の基本となる国語力の向上に努める。(話す・聞く・書く・読む)
・少人数指導, 教科担任制, T・T, 社会人講師の活用, チャレンジタイム等によるきめ細かな指導で、分ける授業の工夫に努める。
・課題学習や補充的な学習, 発展的な学習を取り入れた指導及び評価の工夫改善に努める。
・ALTとの打ち合わせを重視し、担任主導の英語活動の実施に努める。
- 一人一人の人格を尊重し、人間性豊かな児童の育成に努める。
・思いやりと励ましのある温かい学級作りに努める。
・「みんなにすすめたい一冊の本」推進事業の積極的な実施に努める。(学校図書館指導員との連携)
・知育, 徳育, 体育, 食育の調和ある教育活動の推進に努める。
・豊かな心を育てる音楽活動の充実(音楽朝会, 校内音楽集会, 吹奏楽部の活動)
・道徳教育, 福祉教育, 健康教育の充実(心のノートの積極的な活用)
・国際理解教育の推進(ALTの活用)と郷土を愛する心の育成に努める。
・校内環境整備に努め、きれいな学校作りを進める。(花壇づくり, 清掃活動)
- 生徒指導の充実を図る。
・基本的な行動様式の指導徹底に努める。(オアシス運動, 舟小のやくそく)
・児童と生徒, 児童相互の好ましい人間関係づくりの徹底を図る。(師弟同業)
・健康安全教育の充実(集団登校, 一斉下校, 避難訓練, 安全点検)
・登校しづり, いじめ問題等の適切な対応と措置に努める。
・特別支援を必要とする児童の早期発見と個別指導の充実(チームでの対応)
・生活指導員, 専門医, スクールカウンセラー, 関係機関との連携に努める。
- 特別支援教育の充実を図る。
保護者や生活指導員及び勝田養護等の専門機関との連携を図り、発達障害のある児童への適切な指導に努める。
- 校内研修体制の充実を図る。
・体育, 保健分野における移行内容に対応する年間指導計画の見直しを進める。
・学習内容を確実に習得させるための教材開発や指導法を研究する。
・知識・技能に基づく思考・判断・表現を活用した児童の主体的活動場面の在り方を検証する。
・「安全教育」「食育」を含めた生活習慣の改善を目指す保健の授業や保健活動の実践を図る。
- 家庭, 地域, 校種間の連携と開かれた学校づくりを図る。
・PTA活動の活性化に努める。
・青少年育成東海村民会議舟石川支部, 学区子ども会育成連合会との連携に努める。
・地域の人材活用と体験学習活動の実施に努める。
・ボランティア活動の推進に努める。
・学校評議員との連携に努める。
・学校教育活動の情報発信, 関連機関からの情報収集に努める。
・幼小連携, 小中連携に努める。

《日課(ノーチャイム)・週時程表》

時刻	時間	日課	月	火	水	木	金	
8:15			児童登校					
	20	読書	ドリル		全校朝会 (音楽集会) 児童集会 学年集会	読書	ドリル	
8:35	10	学級活動(朝の会)						
8:45	95	1校時 2校時	1 2	6 7	12 13	18 19	24 25	
10:20	25	業間休み						
10:45	95	3校時 4校時	3 4	8 9	14 15	20 21	26 27	
12:20	50	給食						
13:10	25	昼休み			スーパー 元気っ子 タイム			
13:35	15	清掃						
13:50	5	(放送)						
14:40	95	5校時 6校時	5	10	16	22	28	
15:00								
15:30						学級活動 (帰りの会)	29	
15:45						学級活動 (帰りの会)		
児童下校:10						クラブ 23 (委員会)	学級活動 学年会	

・1単位時間は45分を基本とするが、時間は弾力的に運用できる。(5分の移動時間)
・1単位時間を3モジュールとし、1モジュール15分で運用する。

最近の主な業績

- 18年度 茨城県吹奏楽コンクール 金賞
- 東関東吹奏楽コンクール 金賞
- TBS子ども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会 県代表
- 東関東アンサンブルコンテスト(木管五重奏) 金賞
- 全国小学校管楽合奏フェスティバル東日本大会 県代表
- 関東音楽教育研究会茨城大会 研究演奏
- 19年度 茨城県吹奏楽コンクール 金賞
- 東関東吹奏楽コンクール 銀賞
- TBS子ども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会 優秀賞
- 茨城県アンサンブルコンテスト(金管六重奏) 金賞
- スナッグゴルフ県大会B地区 優勝
- 花と緑の環境コンクール 優秀賞
- 20年度 茨城県吹奏楽コンクール 銀賞
- 東関東吹奏楽コンクール 金賞
- TBS子ども音楽コンクール 優秀賞
- 茨城県アンサンブルコンテスト 金賞
- スナッグゴルフ県大会B地区 優勝
- 花と緑の環境コンクール 優秀賞
- 地域安全マップコンクール 安全防犯協会会長賞

《本年度研修》

- 【研究主題】
- 児童が学び合い、活用する力をはぐむ学習指導の在り方
～学校体育における運動・生活習慣づくりと食育を通して～
- 【研究のねらい】
- よりよい運動習慣づくりと食育を含めた生活習慣づくりを目指した授業や保健活動の充実を図り、新教育課程で移行する領域の「体づくり」「新たなスポーツとの出会い」をもとに、児童の主体性を引き出すための体育指導の在り方を究明する。